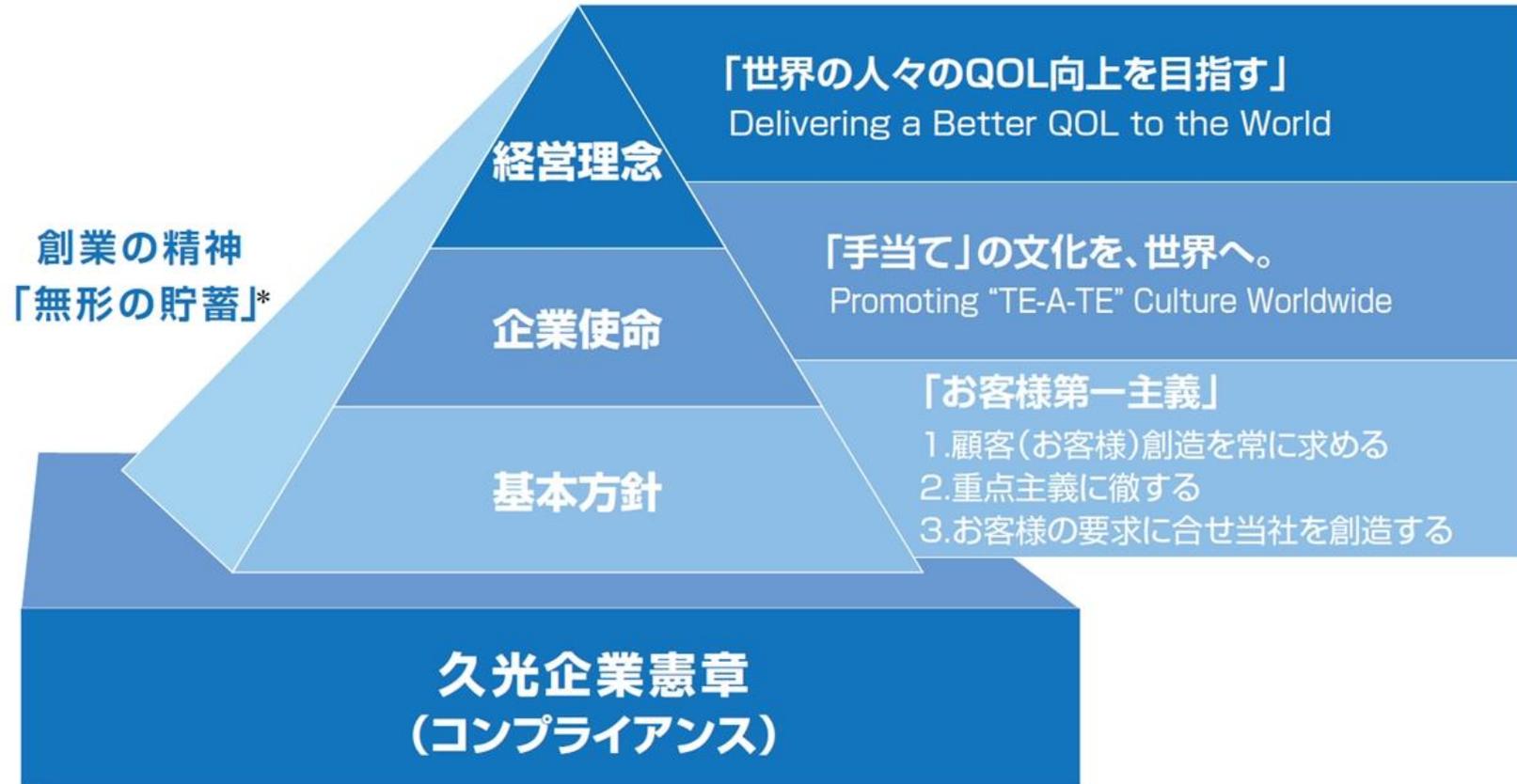




R&D・サステナビリティ説明会

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社
2025年1月23日



***無形の貯蓄**

久光製薬の「創業の精神」と位置づけ、企業価値は企業の考え方とそれに基づく行動に対する信頼であり、高い倫理観を持って歩みを続けていけば大きな支持と信頼を得ることができるという考え



第7期中期経営方針 (2021年2月期-2026年2月期)

| 活動方針(3E) | 主な取り組み | 持続的成長に向けて |
|--|---|---------------------------------|
| Expand ~拡大する~ 『成長の柱』 5年間における久光製薬グループの成長ドライバー | ジクトル [®] テープ発売 (2021年) | 早期に売上100億円超を目指す 米国・その他地域への展開 |
| | アポハイド [®] ローション発売 (2023年) | 疾患認知の拡大 |
| | サロンパス [®] の売上成長・海外展開 (2024年アフリカ上市) | さらなるグローバル展開 |
| Exceed ~壁を超える~ 『課題の克服』 課題を克服し次世代の成長ドライバーにする | Xelstrym [®] 発売 (2023年) | 新規処方獲得、保険適用率拡大 |
| | HP-6050 臨床試験入 (2025年度後期フェーズ2試験開始予定) | マイクロニードル製剤の パイプライン創出 |
| | 商品のエコ&コンパクト化「HELLO! eco!」 | 環境に配慮した商品作り |
| Enhance ~強化する~ 『機能の強化』 機能を強化し成長の基盤を整える | エスカップ [®] 、ラカルト [®] ブランド関連資産等一部譲受 (2023年) | 販路の拡大 |
| | SAGAグローバルリサーチセンター稼働 (2024年) | 研究開発力の強化 |

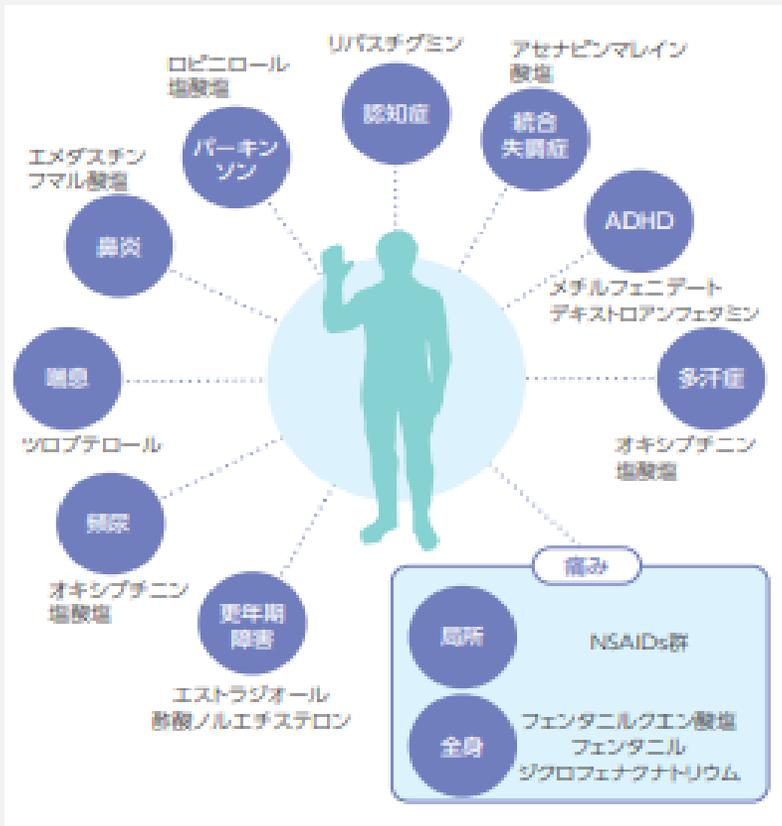
| 経営目標 | 売上高成長率 | ROE | 海外売上高比率 | 成長投資 |
|------|-----------|------|---------|-----------|
| | CAGR 5%以上 | 8%以上 | 50%以上 | 1,500億円以上 |



R & D

久光製薬のTDDS(Transdermal Drug Delivery System)

| TDDSの対象疾患の拡がり |



| TDDS化のメリット |

- 適切な血中濃度を長時間にわたり維持することができる。
- 肝臓での初回通過効果を回避できる。
- (消化管への)副作用が低減できる。
- 小児や高齢者など嚥下困難な患者さんへも投与可能である。
- 副作用が発現した場合にも剥離により簡単に投与中断ができる。
- 飲水を必要とせず、いつでも服薬できる。

| 現在進行中の臨床試験 |

| ステージ | テーマ名 | 対象 | 剤形 | 対象疾患名 | 次のステップ |
|----------|-----------|----|----------|------------------|---------------------------|
| フェーズ3準備中 | HP-3150US | 米 | 貼付剤 | 慢性腰痛症 | 2026年度 フェーズ3開始予定 |
| フェーズ2 | HP-6050 | 日 | マイクロニードル | せん妄、精神運動興奮状態、易怒性 | 2025年度 後期フェーズ2 開始予定 |

2025年2月期第3四半期決算説明会資料



HP-3150米国開発

国内ジクトル[®]テープ(HP-3150)の特長

ジクトル[®]テープ(HP-3150)

- ・世界初の経皮吸収型の全身性非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)
- ・効能効果:各種がんにおける鎮痛、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎
- ・1日1回の経皮投与で24時間安定した血中薬物濃度を維持

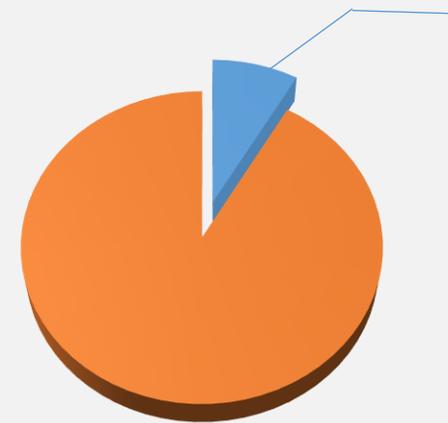
HP-3150US 第Ⅲ相臨床試験開始予定

2025年1月 :臨床薬理試験開始

2026年度中 :第Ⅲ相臨床試験開始予定

米国で開発していた「HP-5000」及び国内の「ジクトル[®]テープ」の非臨床・臨床試験成績を活用することで、開発期間を大幅に短縮し、2026年度中の米国第Ⅲ相比較臨床試験の開始を目指します

米国における慢性腰痛患者数



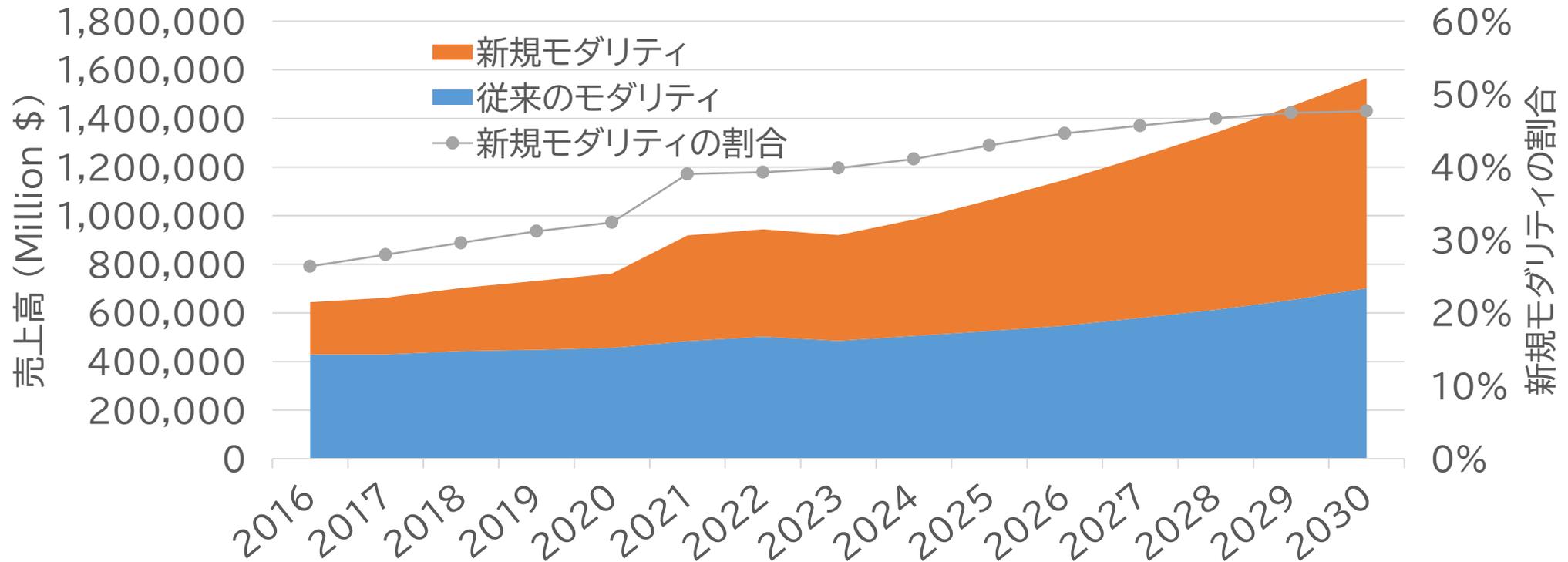
2025年(予測)にて、全米人口のうち約8.4%が慢性腰痛

≒27.7百万人が対象患者

出典: Evaluate Pharma[®]
Dec 2024, © Evaluate Ltd



医薬品モダリティの変化



出典: Evaluate Pharma[®] Dec 2024, © Evaluate Ltd

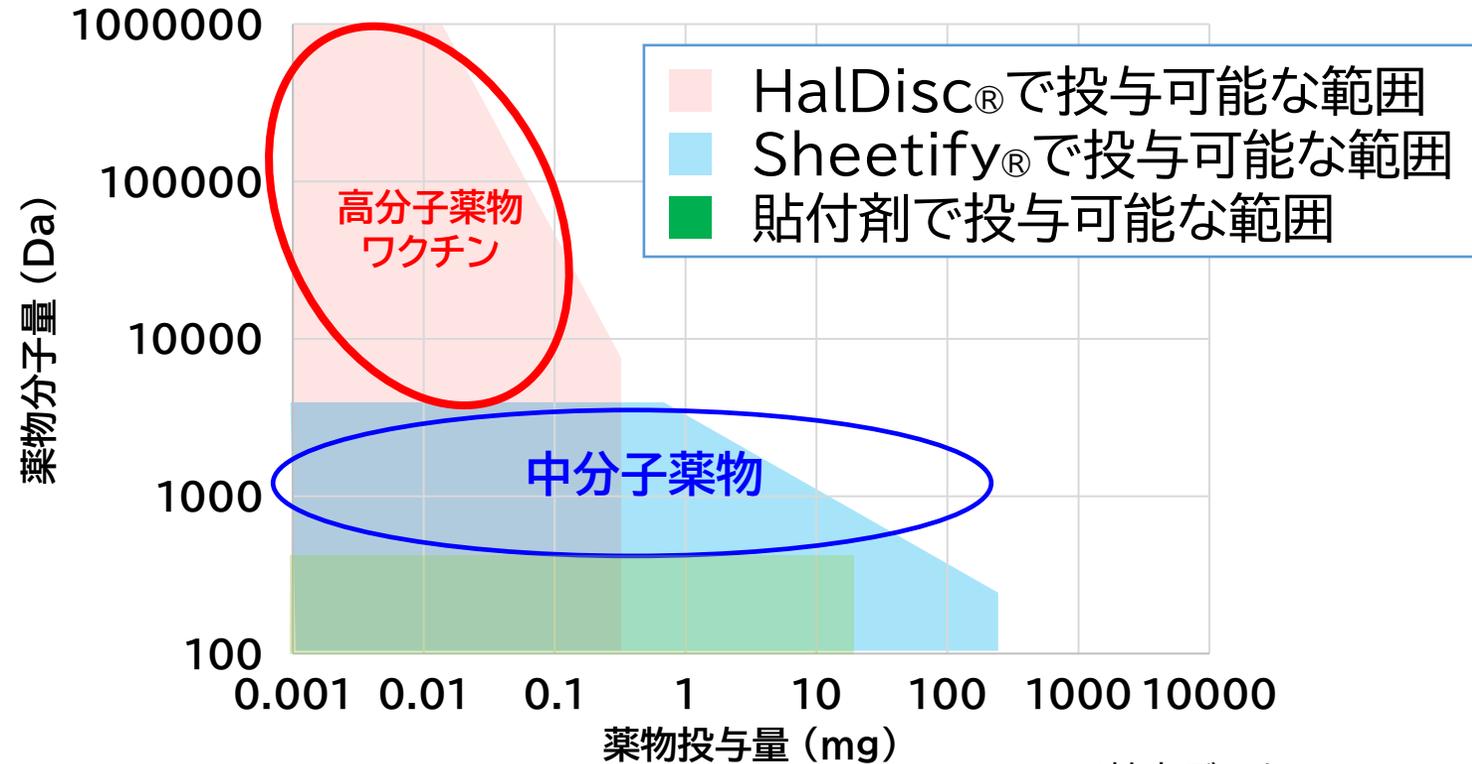
- 変化するトレンドと共に、求められるTDDS技術も多様化
- これらの求めに対し、従来の貼付剤に加えて新たな技術が必要



変化に対する久光製薬の取り組み

マイクロニードル技術

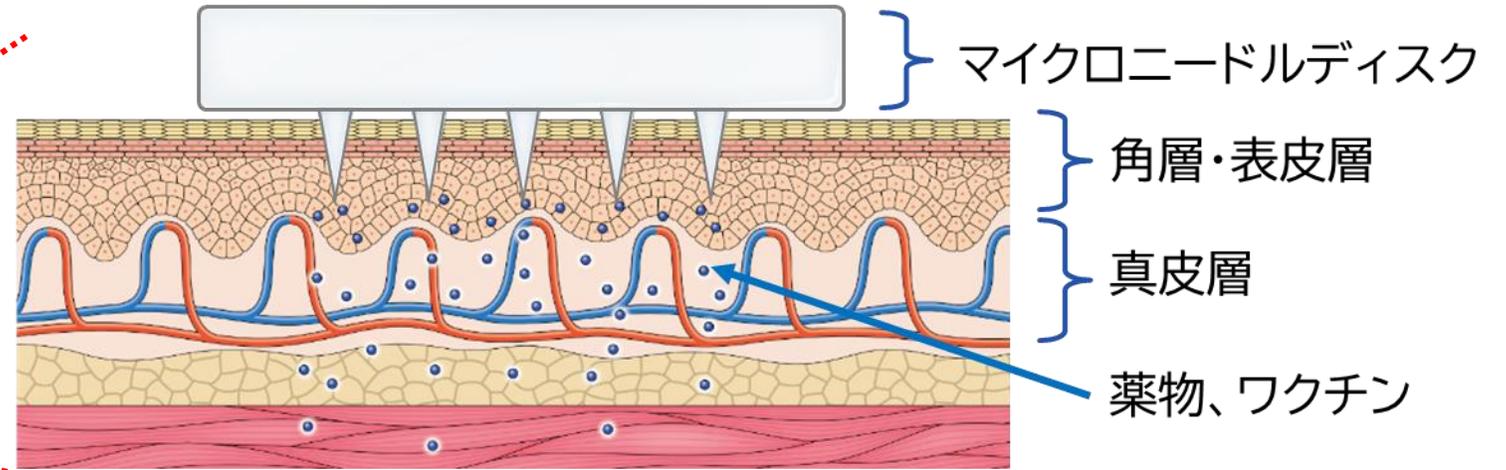
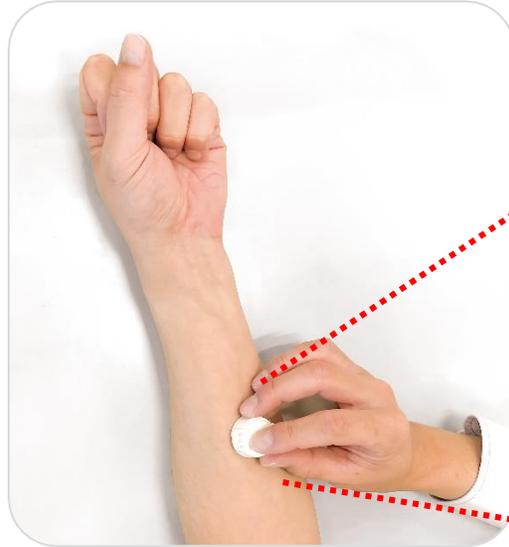
- HalDisc[®] Technology
- Sheetify[®] Technology



低分子に代わるモダリティの拡大や、低分子薬物の価値の最大化を行うため、マイクロニードル技術開発に取り組んでいる。



マイクロニードル概要



皮膚断面およびマイクロニードル適用時のイメージ

- 長さ数百マイクロメートルの微小突起物が配列した基板からなる。
- 角質層を貫通させることが可能。
- 無痛かつ出血をともしない薬物投与を可能。

HalDisc® Technology(剣山型マイクロニードル製剤)の特長

薬物皮膚移行率

HalDisc® Technologyを用いた臨床試験

| モダリティ | 貼付時間 | 薬物移行率 (RSD) |
|-------|------|--------------|
| 高分子薬物 | 10秒 | 98.0% (4.0%) |
| 低分子薬物 | | 95.6% (3.6%) |

薬物移行を高い効率、且つ短時間で
行うことが可能

ユーザビリティ

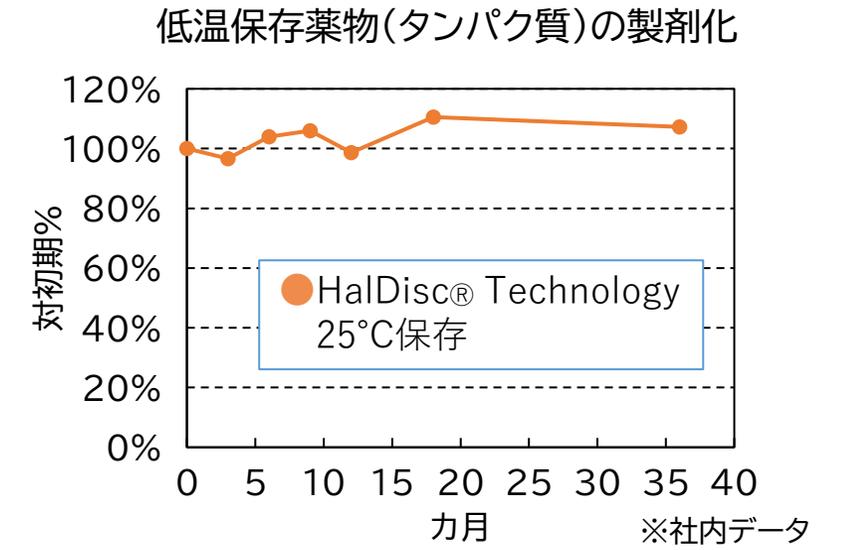
HalDisc® Technologyデバイス外観



マイクロニードルとアプリケーターが
一体となった使いやすいデバイス

薬物安定性

経時安定性試験



注射剤で低温保存として
実用化されている製剤でも、
室温保存が可能なが示唆



HP-6050(経皮吸収型 鎮静剤) 開発着手の背景

興奮状態を呈する患者の治療には、安全のために複数の医療従事者で患者を拘束せざるを得ない状況

- 国内せん妄患者(意識の混乱、入院患者の10~30%)※
- 身体拘束行為を行うことがある病棟・施設の割合は85%※

※参考:公益社団法人 全日本病院協会
身体拘束ゼロの実践に伴う課題に関する調査
研究事業(2016.3)

医療従事者と患者の双方に負担



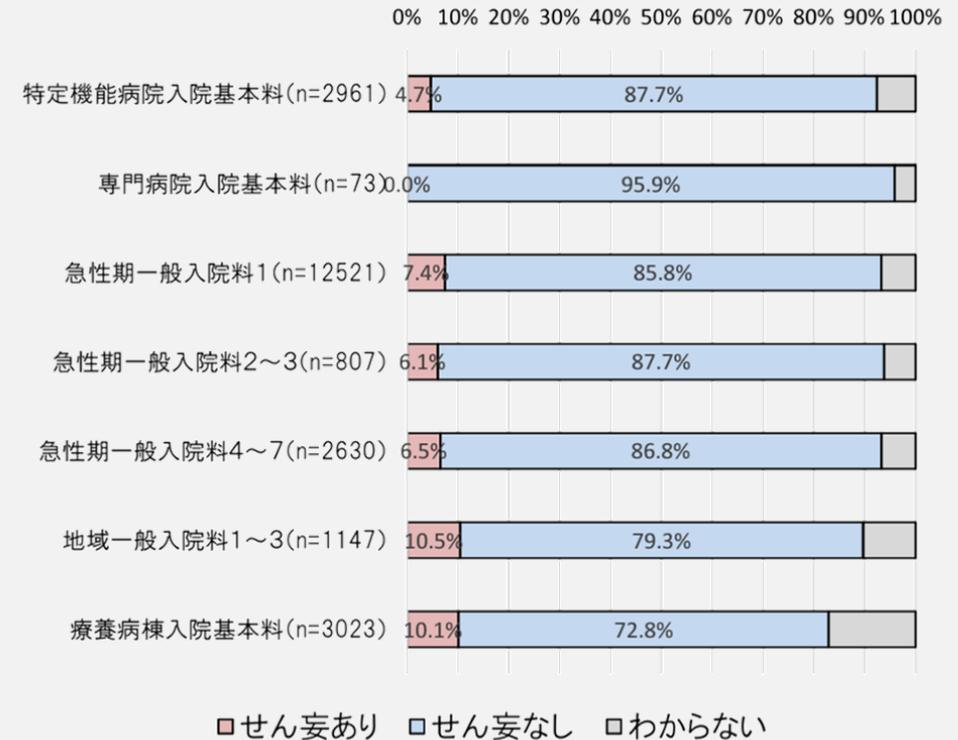
簡便な投与が可能なHalDisc® Technologyは、上記負担軽減に貢献できると考え、HP-6050開発に着手

- 興奮状態患者に対応する医療従事者の負担低減 (人数低減、針刺し事故の防止)
- 患者の精神的・身体的ストレスの緩和 (身体拘束をなくす)

せん妄の患者の割合

入院患者のうち約1割がせん妄の症状を呈する。

せん妄の患者の割合

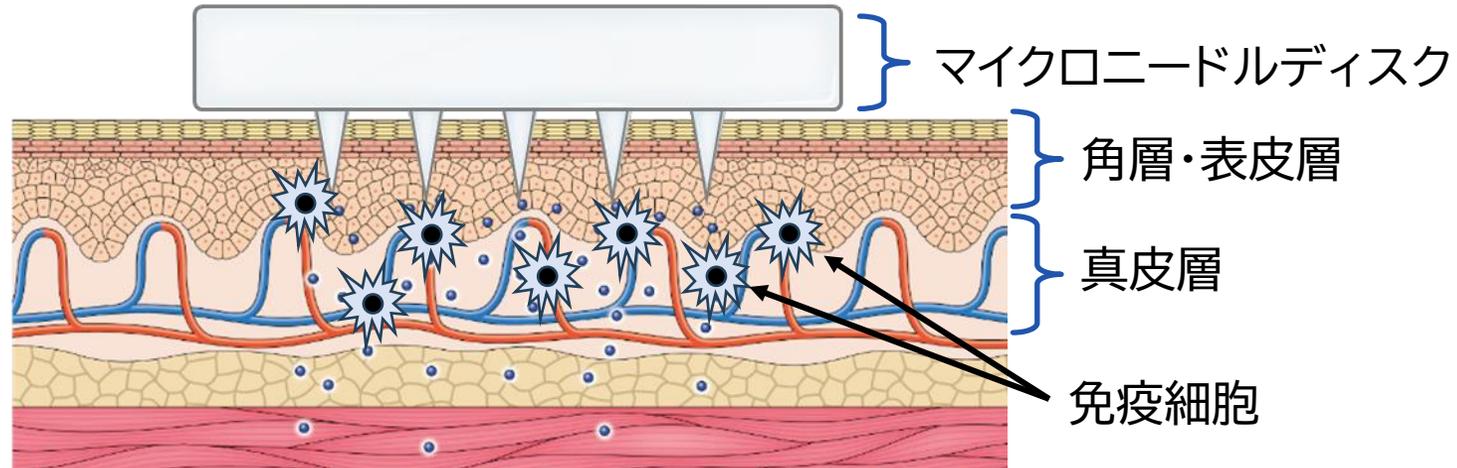


出展) 中央社会保険医療協議会 総会(第443回)資料
平成30年度入院医療等の調査



HalDisc® Technology × ワクチン

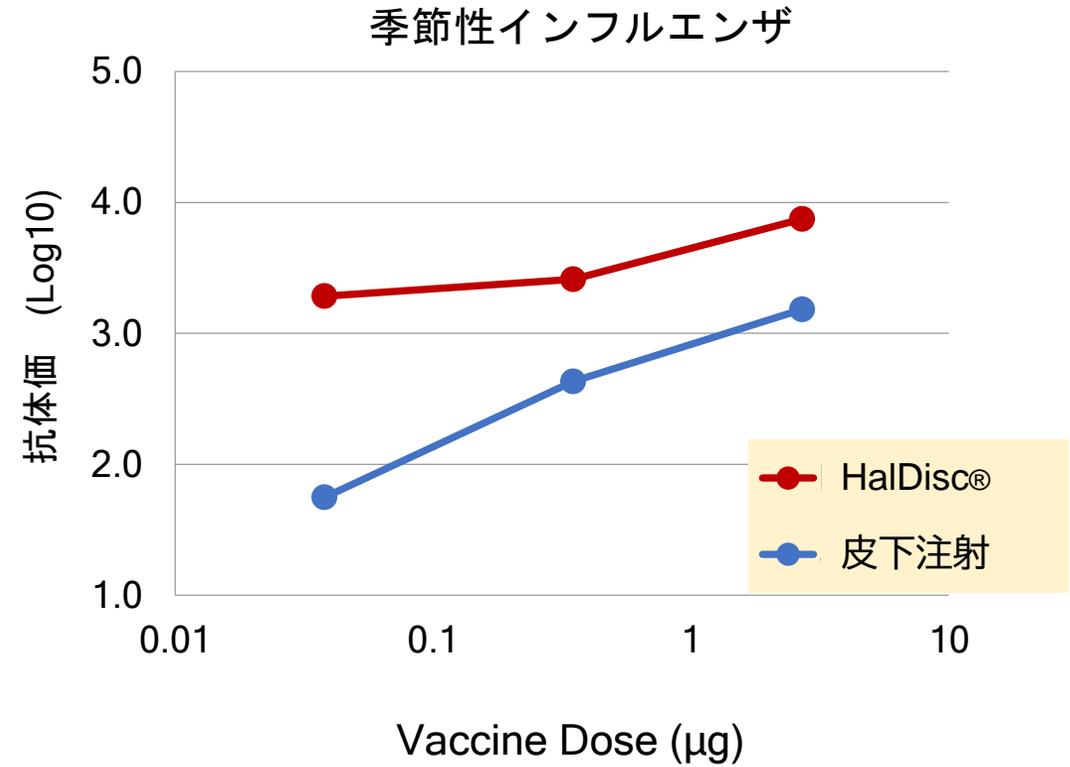
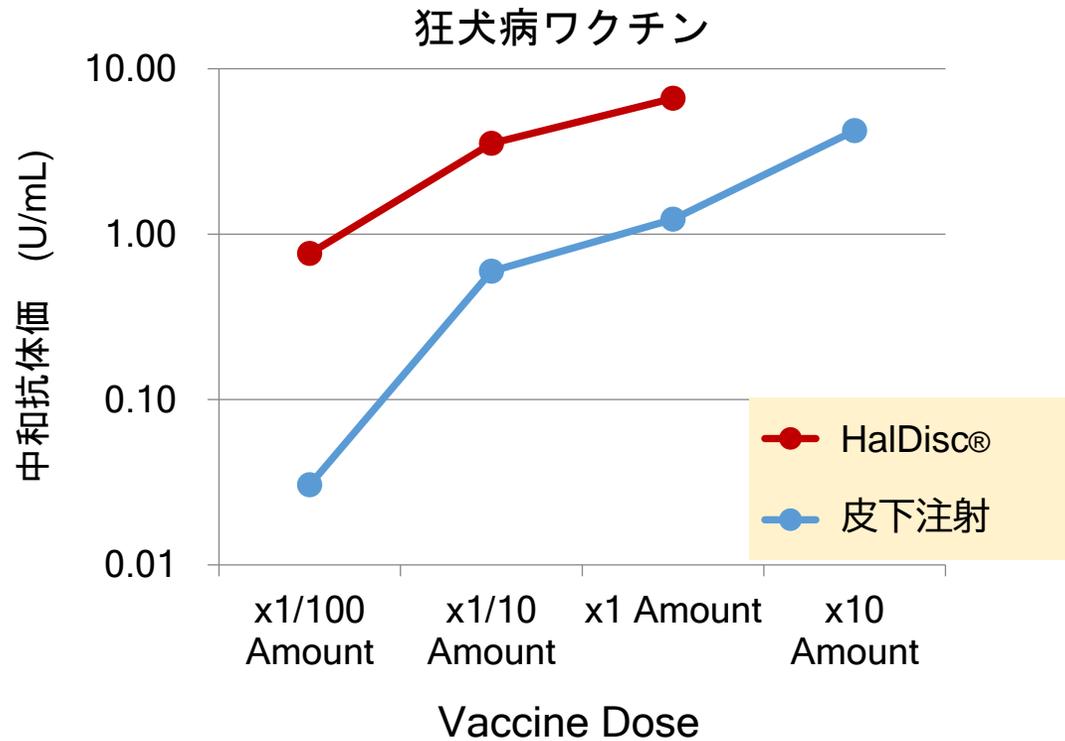
マイクロニードルは、免疫細胞が豊富に存在する皮膚に直接ワクチンを届けることができるため、効率の良い免疫誘導が可能





HalDisc® Technologyの高い免疫誘導能

各投与ルートにおけるワクチンのマウス免疫試験



※社内データ



AMED※ SCARDA※※による ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 公募採択

■ 研究課題・概要

「新型コロナワクチンを搭載したマイクロニードル型経皮ワクチンに関する研究開発」

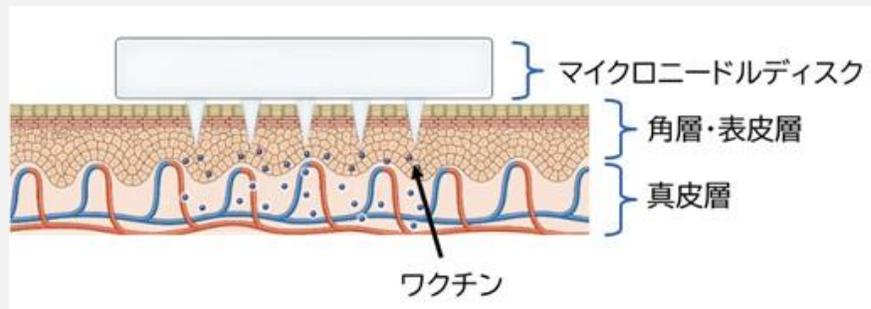
久光製薬独自のマイクロニードル技術「HalDisc[®] Technology」を用いて新型コロナワクチンの免疫原性増強効果及びそのメカニズムを解析

■「HalDisc[®] Technology」

生分解性樹脂から成るマイクロニードルディスクに投与用アプリケーションを組み合わせ、皮膚に貼付することで薬剤を体内に投与する経皮送達技術。

<マイクロニードル>

免疫細胞が豊富に存在する皮膚に直接ワクチンを届けられるため、効率の良い免疫誘導が可能



■今後の予定

国立感染症研究所と連携し、
免疫弱者にも有効な免疫誘導、抗体価早期上昇、
中和抗体価の持続を確認すると共に、
副反応の軽減効果も備えたワクチン開発を目指す

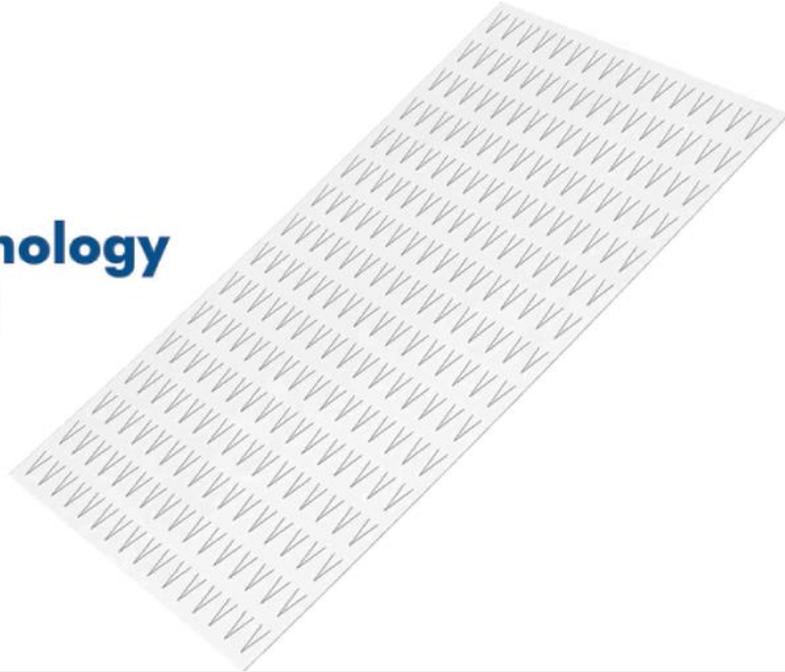
※国立研究開発法人日本医療研究開発機構
(Japan Agency for Medical Research and Development)

※※先進的研究開発戦略センター
(Strategic Center of Biomedical Advanced Vaccine Research
and Development for Preparedness and Response)

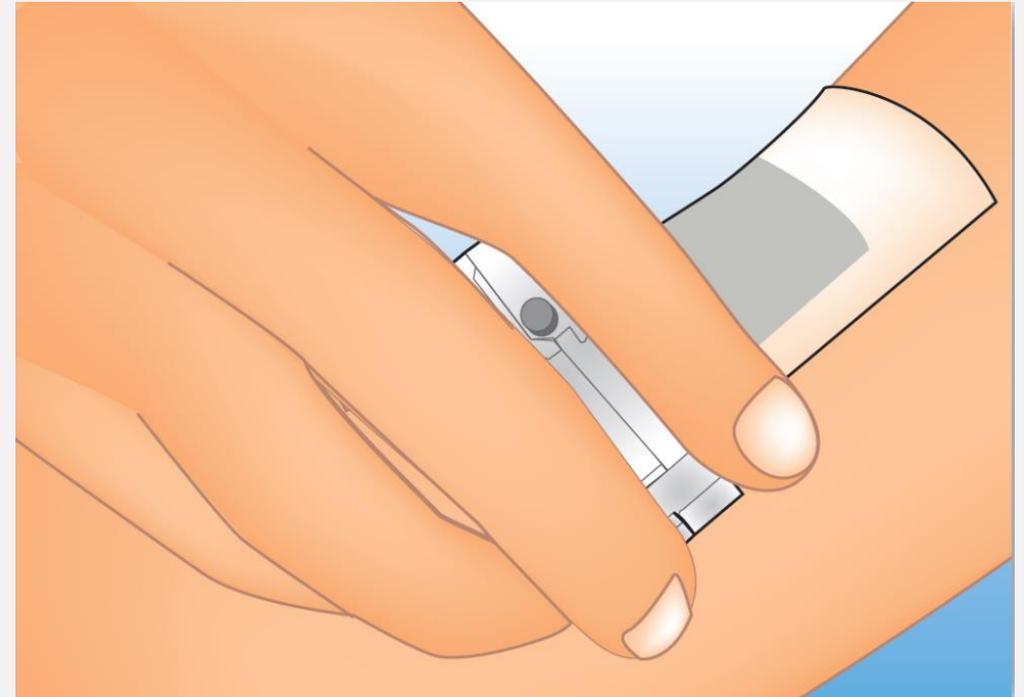


Sheetify® Technology (シート状マイクロニードル製剤)の特長

Sheetify® Technology
マイクロニードル技術



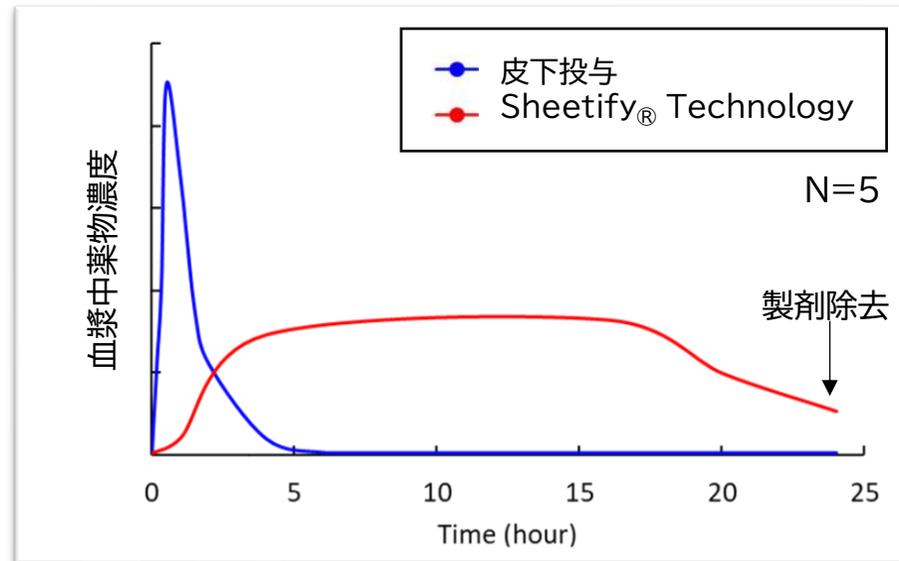
【投与例】



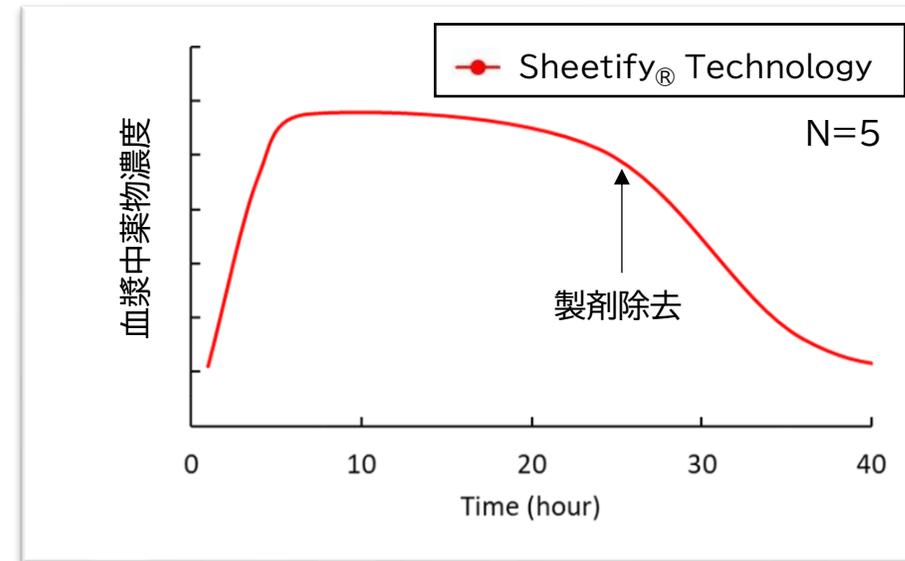
- 【特長】**
- 柔軟なシート状マイクロニードル
 - 簡便に投与が可能
 - 多数の特許を取得済

Sheetify® Technologyによる中分子薬物の持続吸収

ラットにおける薬物の血漿中濃度推移
化合物: ペプチド医薬品 (分子量約1,000Da)



ラットにおける薬物の血漿中濃度推移
化合物: ペプチド医薬品 (分子量約4,000Da)



Sheetify® Technology

- 従来の貼付剤では難しい中分子薬物の経皮吸収が可能
- 皮下注射では難しい持続吸収が可能

※社内データ



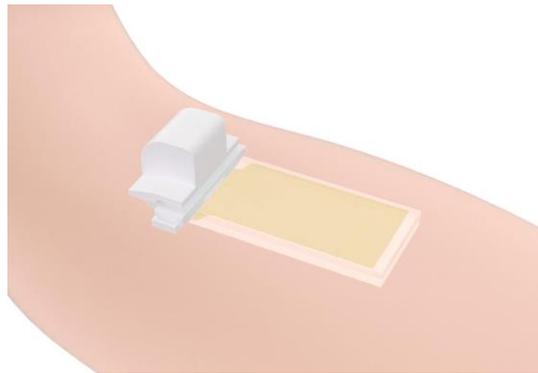
マイクロニードル技術比較

| 【比較項目】 | 貼付剤 | HalDisc [®] Technology | Sheetify [®] Technology |
|------------|--------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 経皮吸収量 | ～数十mg/patch | ～数百μg/patch | ～数百mg/patch |
| 対象となる医薬品 | 低分子医薬品 | 問わず | 低分子～中分子医薬品 |
| 貼付時間 | ～1週間 | 数秒 | ～1日 |
| 血中濃度プロファイル | 緩やかな立ち上がりと持続 | 速やかな立ち上がりと消失 | 緩やかな立ち上がりと持続 |

従来の貼付剤技術に加え、HalDisc[®] TechnologyやSheetify[®] Technologyを活用することで、様々なモダリティの薬物の経皮吸収製剤化を可能



久光製薬のマイクロニードルによる課題解決



- ✓ 針刺し事故のリスクがない
- ✓ 目に見えるような針が無く、痛み/恐怖心をなくす
- ✓ 保存安定性の向上により、コールドチェーンが不必要
- ✓ 薬物を選ばない経皮的な薬物デリバリー
- ✓ 専用アプリケーターによる簡便、正確な投与



サステナビリティ



「手当て」は、笑顔をつくる。

久光製薬が大事にしていく文化は、「手当て」の文化です。大切な人に手を添え、「がんばれ」、「元気になって」と、心を込めて癒やす。「手当て」に込められているのは、相手への思いやりです。それが「貼る」の原点であり、創業以来大切にしてきた、いたわりの治療文化です。

「手当て」の文化を世界へ広げることの一つの形は、「貼る文化」を世界に広めることですが、当社の使命はそこにとどまりません。

「手当て」の思いにあふれていて、お客様の満足にかなうことはサービス、予防などであってもすべて当社が果たすべき使命です。

思いやりにあふれる「手当て」を通じて、幸せな笑顔づくりに貢献することで、社会課題の解決と自社グループの成長の好循環の実現を目指します。





久光製薬グループのマテリアリティ(重要課題)

当社が目指す共有価値とマテリアリティと関連する主なSDGs

手当ての思いにあふれる商品・サービスの創出



- 貼付剤以外のニーズに対応した商品の開発・提供
- 健康寿命延伸に貢献する商品・サービスの提供

貼る文化を世界へ広める



- 貼付剤を通じた「手当て」の良さの普及
- 価値ある貼付剤の開発

環境経営の推進



- 事業活動におけるCO₂排出量の削減
- プラスチック使用量、廃棄物の削減
- サプライチェーンにおけるサステナビリティ調達の推進

医薬品・サービス等および情報アクセスの向上



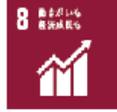
- 世界各国への商品・サービスの提供
- ニーズに対応した購買手段の提供
- 健康関連の情報発信の充実

地域社会への貢献



- 文化支援、スポーツ支援、団体支援活動
- 地産地消の商品開発

DE&Iおよび働き方改革の推進



- 多様な人材の活用
- 働きがいある職場環境の整備

高品質な商品・サービスの供給



- 商品・サービスの品質・安全性の確保
- お客さまの声を活かした商品改良

責任あるマーケティング・情報収集活動



- 各国ガイドラインを遵守したマーケティング活動
- 医薬品等の適正使用情報の収集

コンプライアンス推進とガバナンス強化



- 取締役会の実効性の向上
- 各種ハラスメントの撲滅
- コンプライアンス意識の浸透
- 各種リスクへの対応





KPIの設定

社会課題の解決、当社グループの持続的成長のために重要なマテリアリティにKPIを設定

| マテリアリティ | KPI | 範囲 |
|--|---|--------------|
| ・「手当て」の思いにあふれる商品・サービスの創出 ・「貼る文化」を世界へ広める  | 手当ての思いにあふれる商品・サービスを創出する (貼付剤および手当ての思いのあふれる商品・サービス) | 久光製薬単体、海外子会社 |
| | 当社商品の販売国・地域数を広げる | 久光製薬単体、海外子会社 |
| | 環境、使いやすさに配慮した育薬を行う (育薬:商品改良、効能追加など) | 久光製薬単体、海外子会社 |
| 高品質な商品・サービスの供給  | 製品回収ゼロ 毎年の製品回収をゼロとする | 久光製薬単体 |
| | 商品クレーム発生率 2025年度までに商品クレーム発生率を0.001%以下とする。 | 久光製薬単体 |
| DE&Iおよび働き方改革の推進   | モラルサーベスコア (該当8項目:やりがい+働きやすさ) 2025年度までに8項目平均値を5.0P以上とする。 | 久光製薬単体 |
| | 女性管理職比率 2024年3月31日までに2021年3月末時点の1.5倍に引き上げる。 | 久光製薬単体 |
| | 入社9~11年目女性社員継続雇用割合 2024年3月31日までに継続雇用割合を45%以上とする。 | 久光製薬単体 |

| マテリアリティ | KPI | 範囲 |
|--|---|--------------------------------|
| 環境経営の推進   | CO₂排出量削減(スコープ1、2) 2030年度までに2013年度比で46%削減する。 対象:久光製薬グループの全拠点。ただし、CO ₂ 排出量算定に与える影響が僅少な拠点は除外する。 | 久光製薬グループ |
| | 廃棄物の削減 1)工場から排出される産業廃棄物の削減 2025年度までに産廃率を2020年度比で1.5%削減する。 ※産廃率=産業廃棄物量/総生産量 | 久光製薬単体 |
| | 2)容器包装リサイクル法に係る「家庭ごみ」の削減 2030年度までに2020年度比で10%削減する。 ※販売数量増減の影響は含まない。 | 久光製薬単体 |
| | プラスチックの使用削減 2030年度までに包装資材の一部にリサイクルもしくはバイオマスプラスチックを使用した商品 医療用医薬品 18商品、一般用医薬品 14アイテム、 医薬部外品 2アイテム展開する | 久光製薬単体 |
| | 廃プラスチック再資源化率 2030年度までに廃プラスチック再資源化率を65%以上とする。 | 久光製薬単体 |
| | サステナビリティ調達調査回答率 2025年度までにサステナビリティ調達調査の回答率を100%とする。 対象:(1)国内工場製造品の一次・二次サプライヤー (2)海外工場製造品の一次・二次サプライヤー | 久光製薬単体 生産拠点を 持つ 海外子会社 |

KPIの2023年度実績は
2024統合報告書 P12をご参照ください



https://www.hisamitsu.co.jp/ir/pdf/annual/Integrated_report2024.pdf#page=7



廃棄物削減の取り組み



貼付剤は医薬品の中では廃棄物が比較的多く発生するため、廃棄物に関するKPIを設定

「工場から排出される産業廃棄物の削減」、「容器包装リサイクル法に係る「家庭ごみ」の削減」に加え
2023年度より「プラスチックの使用削減」、「廃プラスチック再資源化率」を新たにKPIに設定

「HELLO! eco!」マーク



詳細は、こちらのページを
ご参照ください



<https://www.hisamitsu.co.jp/sustainability/hello-eco.html>

当社が定めるエコ基準
をクリアした商品に表示

廃棄物を削減した商品例



「ポケシップ」
包材使用量を約80%削減



外箱を省いた薬袋販売
包材使用量を約80%削減

研究開発

調達

生産

マーケティング・
販売

特約店

小売店

返品ゼロ施策（国内・一般用医薬品事業）2024年度～

返品とそれに伴う廃棄により、環境への影響、人的・金銭的なコストが発生。
それらを防ぐために、小売店・特約店に対して返品抑制の協力を提案。



KPIを再設定(期限:2024年3月31日 ⇒ 2029年3月31日)

- ・「女性管理職比率」：目標を15%に引き上げ
- ・「入社9～11年目女性社員継続雇用割合」：目標を50%以上に引き上げ

Hisamitsu健康スマイルアップセミナー(2023年度～)

対象者:全従業員

目的:お互いの健康に関して理解し、働きやすい環境を作る

女性管理職研修(2023年度～)

対象者:女性管理職

目的:女性管理職のネットワーク強化
多様なリーダーが活躍するためのアクションプランの決定

アンコンシャスバイアス研修(2024年度～)

対象者:上位役職者(役員・部門長)

目的:無意識の思い込みに対する意識・行動変容

その他のDE&Iを含む従業員に向けた取り組みは2024統合報告書「従業員とのかかわり」(P39~43)をご参照ください

https://www.hisamitsu.co.jp/ir/pdf/annual/integrated_report2024.pdf#page=21



女性管理職研修(2024年12月開催)

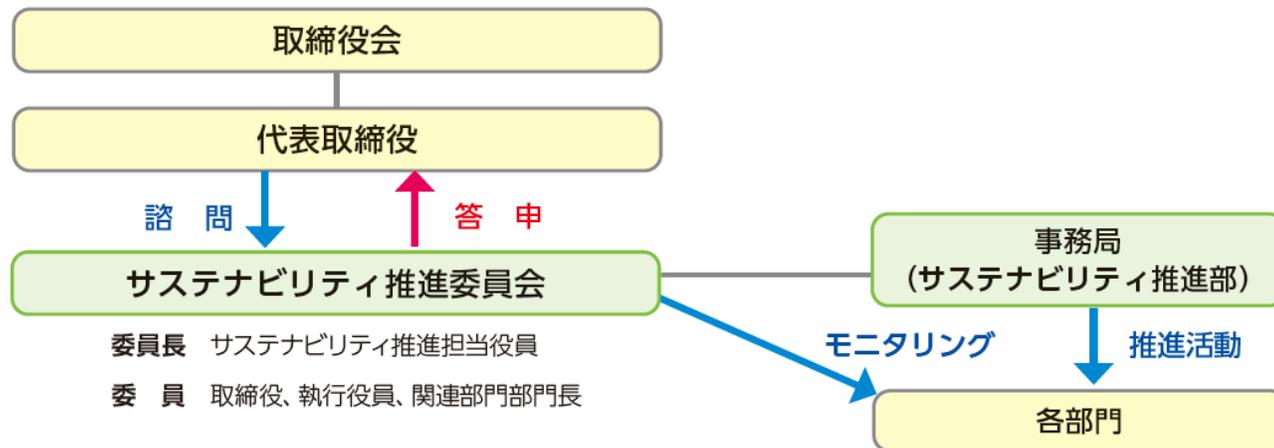


アンコンシャスバイアス研修
(2024年10月開催)



推進体制

■企業を取り巻く社会課題や環境の問題、さまざまなステークホルダーからの要請を踏まえ、久光製薬グループのサステナビリティ活動を推進



「サステナビリティ推進委員会」

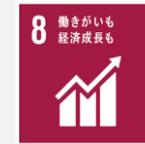
■2021年1月、CSR推進委員会を発展させ、新たにサステナビリティ推進委員会を設置

| | |
|--------|--|
| 役割 | 代表取締役の諮問機関として、サステナビリティに係る基本方針や重要事項の審議実施 |
| スケジュール | 原則四半期ごとに開催され、その審議内容を定期的に取り締役に報告 |
| 分科会 | 多岐にわたる環境課題に対応するため分科会を設置(CO ₂ 削減、産業廃棄物削減、家庭ごみ削減、プラスチック対策、サステナビリティ調達) |



創業の地 佐賀県・鳥栖市から世界へ

(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献
関連するマテリアリティ 「地域社会への貢献」



(2) グローバルにおける持続可能な社会への貢献
関連するマテリアリティ 「環境経営の推進」など





(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献

創業の地である佐賀県・鳥栖市を事業戦略上も重要なエリアと位置づけ、
スポーツ振興ならびに地域活性化にも貢献する

企業ミュージアム 「久光製薬ミュージアム」

2019年竣工



佐賀県初のZEB^{※1} 認証取得

SAGA久光スプリングス練習拠点 「サロンパス[®]アリーナ」 (神戸市から移転)

2023年竣工



ZEB-Ready^{※2} 認証取得

新研究所「SAGAグローバル リサーチセンター」 (つくば市、鳥栖市の2拠点を集約)

2024年竣工



ZEB-Ready^{※2} 認証取得

※1: Zero Energy Building: 年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物

※2: ZEBを見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物



(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献 サロンパス®アリーナの活用

災害時の避難所として活用

- ・非常用発電機や受水槽など、避難所としての機能を想定して建設
- ・2023年12月、当社とSAGA久光スプリングス、鳥栖市が「災害時における避難所の提供に関する協定」を締結
- ・鳥栖市で大規模な災害が発生した場合、鳥栖市の協力要請に基づき、住民の避難所および他自治体から派遣される応援職員の滞在場所として提供

地域の方々の健康増進、交流の場として活用

- ・一般開放時はバレーボール大会などスポーツ、レクリエーション、コンサート、運動会、展示会などに利用可能
- ・2023年度は主に佐賀県内の約18,000名が当アリーナを使用し地域における健康増進、スポーツを通じた交流の機会を創出



左より、向門 慶人 鳥栖市長、
久光製薬(株) 代表取締役社長 中富 一榮
SAGA久光スプリングス(株) 代表取締役 萱嶋 章

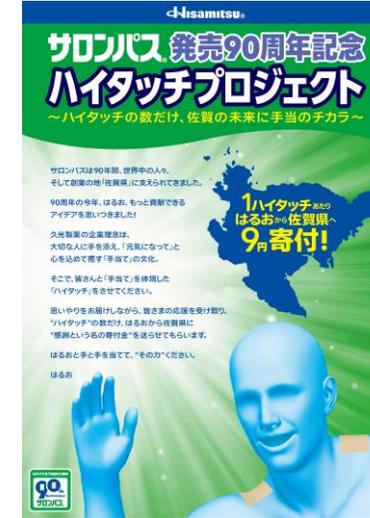




(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献 スポーツ振興

SAGAスポーツピラミッド構想(SSP構想)への賛同 ～佐賀県および佐賀県スポーツ協定と連携協定締結～

- ・SSP構想は、佐賀県から世界に挑戦するトップアスリートの育成を通じ「スポーツの力」を生かした人づくり、地域づくりを進めることを目指している
- ・当社が保有する寮を鳥栖市内の中学生および高等学校に通学するアスリートに提供
- ・2024年「ハイタッチプロジェクト」を開催。ハイタッチ数×9円をSSP構想に寄付



ハイタッチプロジェクト

JLPGAステップ・アップ・ツアー 「サロンパス®レディスオープン」の開催

- ・JLPGAステップ・アップ・ツアーは、JLPGAツアー資格を持たない選手および新人を対象に、試合経験を積ませることによる育成・レベルアップを目的として、1991年から始まったトーナメント
- ・2023年10月に若木ゴルフ倶楽部(佐賀県武雄市)にて初開催



第1回大会(2023年10月開催)



(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献 その他の佐賀県・鳥栖市とのかかわり

| 活動 | 内容 |
|-------------------------|---|
| 佐賀インターナショナルバルーンフェスタへの協力 | 大会への協賛および会場でのサンプリング |
| 秋の茶会 開催 | 茶道文化の発展と振興を目的に、裏千家淡交会佐賀支部との共催で開催 |
| さが桜マラソンへの協賛 | 大会へ協賛し、当日参加のランナーに対して「エアー [®] サロンパス [®] 」をサンプリング |
| 久光製薬鳥栖市民講座 | 幅広い分野の著名人を講師として招き講演会を開催。地域の方々への生涯学習、教養文化に触れる機会を提供 |
| 出前授業の実施 | 鳥栖市内の小学校や鳥栖市立図書館で、貼り薬の歴史やSDGs等について地域の子どもたちに紹介 |
| 第8回スポ GOMI in 鳥栖への参加 | 鳥栖市内で開催された環境美化活動に参加 |
| 鳥栖市ゼロカーボン推進パートナー | 2050年脱炭素社会の実現に向けた鳥栖市ゼロカーボン推進パートナーに認定 |



秋の茶会

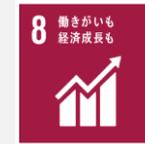


出前授業



創業の地 佐賀県・鳥栖市から世界へ

(1) 佐賀県・鳥栖市への経済的、社会的、文化的な貢献
関連するマテリアリティ 「地域社会への貢献」



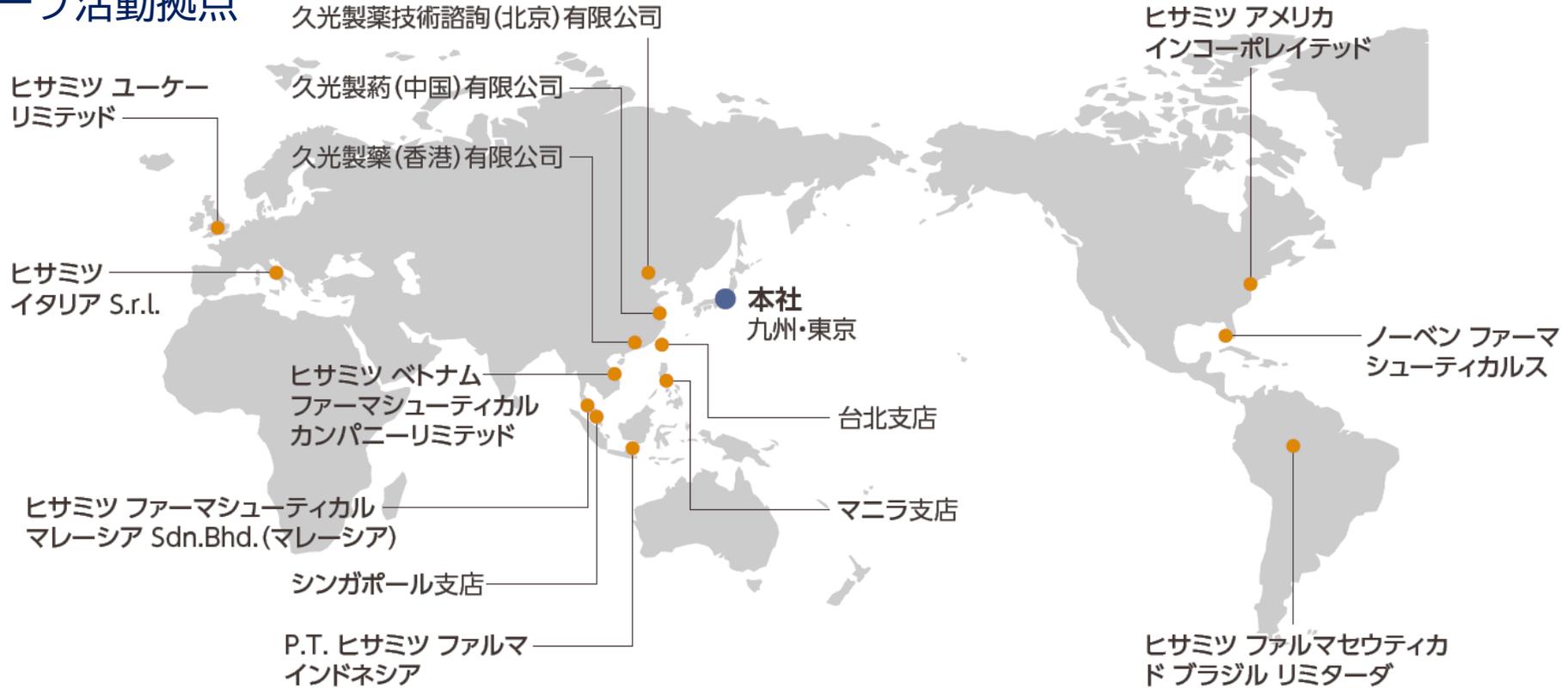
(2) グローバルにおける持続可能な社会への貢献
関連するマテリアリティ 「環境経営の推進」など





(2) グローバルにおける持続可能な社会への貢献 久光製薬グループの事業環境

久光製薬グループ活動拠点



海外売上高比率
(2025年2月期第3四半期実績)

46.0%

(対前年同期比 +3.4%)

当社商品の販売国・地域
(2024年11月末時点)

OTC・その他 : **34**の国と地域(日本を含む)

医療用医薬品 : **10**の国と地域(日本を含む)



(2)グローバルにおける持続可能な社会への貢献 グループとしてのサステナビリティ推進

グループ方針の策定

■2023年8月 「久光製薬グループ環境方針」の策定



<https://www.hisamitsu.co.jp/sustainability/environment/environment-03.html>

■2024年6月 「久光製薬グループ人権方針」に改定



https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/Human_rights_Policy.pdf

KPIの範囲拡大(2023年度～)

■CO₂排出量削減(スコープ1、2)

範囲：久光製薬単体 ⇒ 久光製薬グループ

■サステナビリティ調達調査回答率

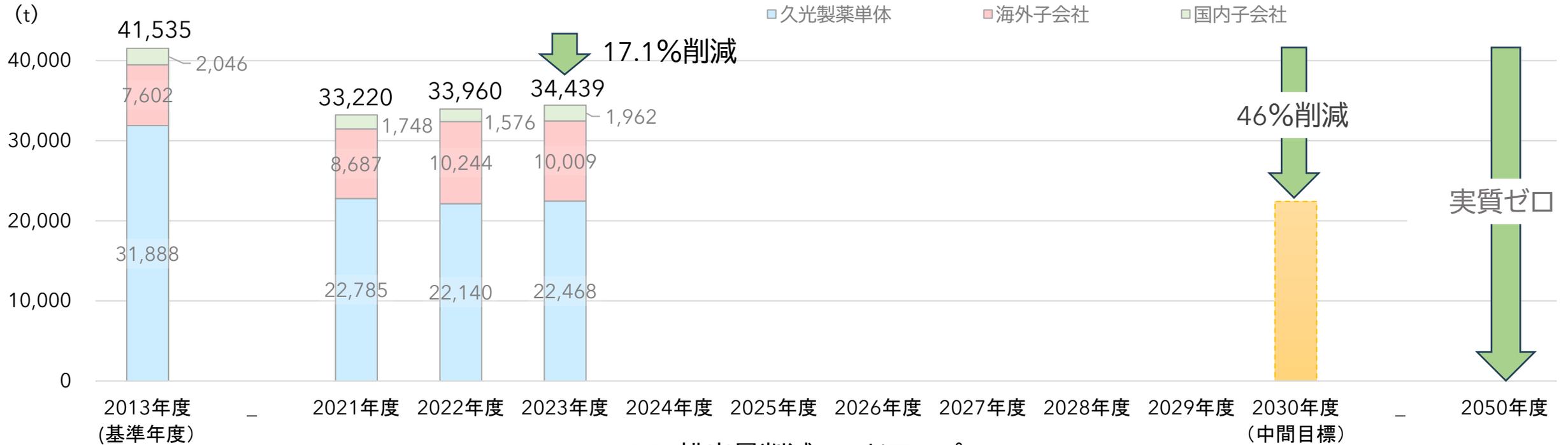
範囲：久光製薬単体 ⇒ 久光製薬単体、生産拠点を持つ海外子会社



(2) グローバルにおける持続可能な社会への貢献 CO₂排出量削減



| 指標 | 目標 | 2023年度実績 |
|------------------------------|--------------------------------------|--|
| CO ₂ 排出量(スコープ1+2) | 2030年度:46%削減(2013年度比) 2050年度:実質ゼロ | 久光製薬グループ:34,439t 17.1%削減(2013年度比) 久光製薬単体:22,468t 29.5%削減(2013年度比) |



CO₂排出量削減ロードマップ

省エネ活動(製造設備・空調設備の省エネ機器への更新、エネルギー転換など)

次世代自動車(HV、EVなど)への切り替え、エコドライブ10の推進

国内・海外子会社における省エネ活動

太陽光パネルの設置

再生可能エネルギーの導入



(2)グローバルにおける持続可能な社会への貢献 サステナビリティ調達



サステナビリティ調達調査

| | |
|----|---|
| 目的 | 「人権と労働」、「安全衛生」、「環境」、「コンプライアンス」についての現状把握およびリスク評価 |
| 形式 | Web形式のSAQ(自己チェックシート) |
| 頻度 | 毎年実施 |

- 2021年度 「サステナビリティ調達ガイドライン」策定
<https://www.hisamitsu.co.jp/sustainability/pdf/supplychain.pdf>
国内工場製造品の一次・二次サプライヤーへの調査開始
- 2022年度 久光インドネシア工場製造品の一次・二次サプライヤーへの調査開始
- 2023年度 久光ベトナム、Noven、久光ブラジルの工場製造品の一次・二次サプライヤーへの調査開始



**2023年度より全ての国内・海外の工場製造品の
サプライヤーに対する調査を実施**



外部からの評価 サステナビリティに関わる表彰(2020年度以降)

| 年月 | 対象 | 表彰名 |
|----------|--------------------------------|--------------------------------|
| 2021年 2月 | 清原工業団地スマエネ事業(宇都宮工場) | コージェネ大賞2020 理事長賞 |
| 2022年 1月 | 清原工業団地スマエネ事業(宇都宮工場) | 2021年度 省エネ大賞「経済産業大臣賞(共同実施分野)」 |
| 2022年10月 | のびのび®サロンシップ®フィット®(ポケシップ®) | 2022年度グッドデザイン賞 |
| 2023年 1月 | 久光製薬株式会社 | 令和4年度千代田区温暖化配慮行動計画書制度 環境配慮賞 |
| 2023年 3月 | 清原工業団地スマエネ事業(宇都宮工場) | 第31回地球環境大賞 経済産業大臣賞 |
| 2023年 6月 | 「モーラス®テープ20mg」、「モーラス®テープL40mg」 | 第47回木下賞 包装技術賞 |
| 2023年 8月 | 「モーラス®テープ20mg」、「モーラス®テープL40mg」 | 2023日本パッケージングコンテスト 適正包装賞 |
| 2023年11月 | 久光製薬株式会社 東京支店 | 2023年度エコドライブ活動コンクール「優良賞」(一般部門) |



宇都宮工場



のびのび®サロンシップ®フィット®
(ポケシップ®)



モーラス®テープ20mg



モーラス®テープL40mg



GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用するESG指数

■FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

・FTSE RussellのESG評価をベースに、一部のカーボンインテンシティ(売上高当たり温室効果ガス排出量)が高い企業については、企業の気候変動リスク・機会に対する経営姿勢も評価に反映。

・業種内でESG評価が相対的に高い銘柄を組み入れ、最後に業種ウエイトで中立化。

※FTSE Russell(FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標)はここに久光製薬が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

■Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除くREIT)(愛称「GenDi JJ」)

・Equileapジェンダー・スコアカードによる企業のジェンダー間の平等に対する取組の評価等に基づき投資ウエイトを決定する国内株式指数。
・評価は①リーダーシップ及び従業員の男女均衡度、②賃金の平等とワークライフ・バランス、③ジェンダー間の平等を推進するためのポリシー、④コミットメント・透明性・説明責任の4カテゴリーで実施。

■MSCI日本株女性活躍指数(愛称「WIN」)

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

・女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータに基づき、多面的に性別多様性スコアを算出、各業種から同スコアの高い企業を選別して指数を構築。

※久光製薬株式会社のMSCIインデックスへの選定、および、MSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による久光製薬株式会社の後援、保証、または販売促進を行うものではありません。MSCIインデックスはMSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

■S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



・環境評価のパイオニア的存在である Trucostによる炭素排出量データをもとに、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが指数を構築。
・同業種内で炭素効率性が高い(温室効果ガス排出量/売上が低い)企業、温室効果ガス排出に関する情報開示を行っている企業の投資ウエイトを高めた指数。



「手当て」は、笑顔をつくる。

久光製薬が大事にしていく文化は、「手当て」の文化です。大切な人に手を添え、「がんばれ」、「元気になって」と、心を込めて癒やす。「手当て」に込められているのは、相手への思いやりです。それが「貼る」の原点であり、創業以来大切にしてきた、いたわりの治療文化です。

「手当て」の文化を世界へ広げることの一つの形は、「貼る文化」を世界に広めることですが、当社の使命はそこにとどまりません。

「手当て」の思いにあふれていて、お客様の満足にかなうことはサービス、予防などであってもすべて当社が果たすべき使命です。

思いやりにあふれる「手当て」を通じて、幸せな笑顔づくりに貢献することで、社会課題の解決と自社グループの成長の好循環の実現を目指します。



Hisamitsu®

「手当て」の文化を、世界へ。

Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

